

令和3年度宮城県高次脳機能障害研修事業（地域支援研修）開催要領

1 目 的

高次脳機能障害は見えない障害といわれており、社会復帰後に障害が顕在化することも多い障害です。高次脳機能障害のある方が退院後に在宅復帰し復職、就職をする際に、周囲に障害の理解を得られず、退職を余儀なくされる、引き込まらざるを得ない状況になるという場合があります。職業生活も含めた社会生活を送るには、本人の障害を家族や職場の方に知ってもらい周りからの理解やサポートを得ることが必要です。

今回の研修は、高次脳機能障害のある方に対して、就職や復職にあたってどのような支援が行われているか、医療機関での実際の取組みや関連制度、事例、就労支援機関の取組みを通して学び、今後の支援の一助とすることを目的とします。

2 主 催

宮城県リハビリテーション支援センター

3 日 時

令和4年3月9日（水） 午後5時30分から午後7時まで（入室開始：午後5時から）

4 方 法

オンライン（Webex を利用したライブ配信）

5 対 象

宮城県内の障害福祉サービス事業所、地域包括支援センター、医療機関、市町村、
県保健福祉事務所（地域事務所）等職員 60アカウント程度

6 内 容

- (1) 講 話 「高次脳機能障害支援拠点病院における高次脳機能障害者への社会生活支援（仮）」
講 師 東北医科薬科大学病院 リハビリテーション部言語心理部門
高次脳機能障害支援コーディネーター 言語聴覚士 目黒 祐子氏
東北医科薬科大学病院 患者支援・医療連携センター
医療ソーシャルワーカー 大野 美和子氏
- (2) 講 話 「宮城障害者職業センターの高次脳機能障害者支援の実際について（仮）」
講 師 宮城障害者職業センター 主任障害者職業カウンセラー 野村 隆幸氏
- (3) 意見交換・質疑応答

7 申し込み

別紙様式により令和4年3月1日（火）まで電子メールにてお申し込みください。

件名は「高次脳地域支援研修申込み」で送信して下さい。後日、開催案内（URL）、接続テスト案内（URL）、研修資料を送信いたします。

なお、研修の2日前までにメールが届かない場合は、当センターリハビリテーション支援班まで御連絡下さい（TEL：022-784-3588）。

8 その他

- ・定員を超える場合は、アカウント数の調整をさせていただく場合がありますので御了承願います
なお、受講いただけない場合のみ連絡いたします。
- ・参加費は無料です。

9 問い合わせ

宮城県リハビリテーション支援センター リハビリテーション支援班 佐々木・赤間

TEL:022-784-3588 E-mail: rehabilis@pref.miyagi.lg.jp